



ハチドリ通心(信)

2015年3月号

発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1  
北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

「ハチドリのひとしずく」いま、私にできること  
この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。

森が燃えていました。

森の生きものたちはわれ先にと逃げて行きました。

でもクリキンディという名のハチドリだけは、

いったり来たり、くちばしで水のしずくを

一滴ずつ運んで火の上に落としていきます。

動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい

何になるんだ」といって笑っています。

クリキンディはこう答えました。

「私にできることをしているだけ」



このお話は、楽しい株式会社の仕事の原点です。

～世界で活躍する青年海外協力隊～  
(職種)『環境教育』隊員



外務省と連携する独立行政法人国際協力機構(JICA; ジャイカ)では、途上国への支援などの国際協力を行っています。その1つに青年海外協力隊として途上国へ2年間派遣する支援があります。

JICAホームページ <http://www.jica.go.jp/>

当社は、JICA九州(北九州市八幡東区)に、2011年3月に生ごみ処理装置を設置し、食堂の生ごみを堆肥化する取組をして頂いています。

2011年より、3ヶ月毎に、青年海外協力隊の環境教育隊員候補生へ向けての生ごみの堆肥化などの技術補完研修が北九州市で開催されており、150名以上の方が、当社にも研修に来られ、生ごみリサイクルシステムを学びます。

今回は、任地の国で撮影した写真と、青年海外協力隊の方を紹介いたします。現在途上国へ派遣中の隊員、2年間の派遣が終わり帰国された元隊員、JICA研修所で派遣前の訓練を受けている隊員候補生は、ハチドリ(クリキンディ)のように、こつこつと活動し、成果をあげています。

### ★飯淵 一樹さん

派遣国：ボリビア(南アメリカ)

期間：2014年7月～

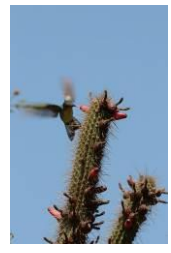
2016年7月

仕事内容：コマラパ市役所で、生ごみの堆肥化などのリサイクル事業に取り組んでいる。

飯淵さんより：こんにちは。着任から早くも半年が経ち、2年という任期の短さに愕然としています。ともあれ焦らずじっくりと、後々に実を残すことを意識して活動しています。ボリビアは現在雨季真っ只中。ハ



チドリの来ていたサボテンの花も今では果実を付け、他の鳥たちの糧となっているようです。



(飯淵一樹さん撮影)

### ★藤本 亜子さん

派遣国：コスタリカ(中央アメリカ)

期間：2012年9月～2014年9月

仕事内容：コスタリカの小さな村の学校を中心に、生物多様性の授業や、ゴミの分別・高倉式コンポストの講座などを行っていた。

藤本さんより：

ナマケモノやバク、ジャガーなど多様な生物が生息する貴重な環境を大切にしたいという、子供たちの気持ちを育てたいという思いで、活動してきました。2015年2月より、一般社団法人環境パートナーシップ会議に就職し、ESD(Education for Sustainable Development; 持続可能な発展のための教育)の業務に就いています。



(藤本亜子さん撮影)

### ★重野 友紀さん

派遣国：エルサルバドル

(中央アメリカ)

期間：2013年3月～

2015年3月

仕事内容：市役所に配属され、コンポスト作りや、市内小学校への環境啓蒙活動などを行っている。

重野さんより：エルサルバドルの美しい自然環境を世界中にPRするため、日々写真を撮りまくっています。協力隊の経験では、自分の目で見て、経験してから判断することの大切さを学びました。



(重野友紀さん撮影)

ハチドリ通心(信)は楽しい株式会社のホームページでご覧頂けます。

<http://www.fun-c.jp/> (松尾隆貴が担当しました。)